

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 560706 退職被保険者等療養給付事業		主管課名 保険年金課								
	この事務事業の位置		課長名 塚田 芳司								
	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし									
	施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち									
基本事業		国民健康保険の適正な事業運営									
(1) 事業の概要											
退職被保険者の疾病、負傷に対するの保険給付 診察・薬剤又は治療材料の支給、処置、手術その他の治療等			(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)								
			名 称	単位							
			退職被保険者療養給付費	円							
			その指標								
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		毎月、愛知県国保団体連合会から退職被保険者分の診療費の請求書が市に届き、確定した医療費のうちの保険者負担分を支出する。									
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
退職被保険者			名 称	単位							
			退職被保険者数	人							
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
退職被保険者が一部負担金を医療機関に支払うが、保険者負担分は保険者が支払うことにより、被保険者が安心して医療を受ける事が出来る			名 称	単位							
			療養件数	件							
(4) 結果(上位基本事業の意図)			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
公平な負担のもと、健康で安心して暮らしてもらう			名 称	単位							
			特定健診受診率	%							
			保険税収納率(現年度分)	%							
			1人当たり保険税調定額	円							
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		円	249,098	211,929	220,406	229,222	238,391	247,927			
(6)の対象指標		人	794	699	700	700	700	700			
(7)の成果指標		件	12,993	11,734	11,800	11,800	11,800	11,800			
(8)の結果の成果指標		%	30.5	32.2	41	47	53	60			
		%	92.8	92.3	93	93	93	93			
		円	87,118	89,938	90,388	90,840	91,294	91,751			
(10) 予算費目		会計	02 国民健康保険特別会計			款	02	項	01	目	02
(11) コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	249,099	211,930	238,787	192,939	155,766	125,600			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	249,099	211,930	238,787	192,939	155,766	125,600			
	一般財源	千円	0	0	0	0	0	0			
人件費 B		千円	603	334	334	334	334	334			
正職員従事時間×人数		時間×人	160 × 1	90 × 1	90 × 1	90 × 1	90 × 1	90 × 1			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円	113	30	30	30	30	30			
トータルコスト A+B+C		千円	249,815	212,294	239,151	193,303	156,130	125,964			
単位あたりコスト		千円/人	315	304	342	276	223	180			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	560706 退職被保険者等療養給付事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	昭和59年 から			被保険者の自己負担割合が、平成15年3月までは2割であったため、一般被保険者に対し有利であったが、現行では同じ割合となり、特に有利な面が被保険者にとってはなし。		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
昭和59年の国民健康保険法改正による						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化し対象者が、20年4月より74歳までから6			
変化している			た内容4歳までに変更された。			

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	→ →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 国民健康保険法第3条 この事務を行う根拠又は理由	法により定められているため。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	→ →	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	→ →	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→	理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	→	理由 又は 内容	法による実施事業のため	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	→ →	庁内事業 庁外事業	類似事業名 一般被保険者療養給付事業 類似事業との再編の可能性 ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	→	内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	→ →	現状で適正 検討が必要	内容	
受益者がいない						

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						